

7月



ほっぷ通信

～児童発達支援～

令和6年7月
No.12
管理者 岩槻愛子

暑さの厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか。
本格的な夏が始まる7月、熱中症のニュースをよく見かけるようになりました。ほっぷでは熱中症に気をつけ、活動中もこまめに水分補給や健康観察などを心掛けて支援を行っています。
そしてもう一つ気を付けなければならないことがあります。風邪や感染症といえば冬のイメージがありますが、夏に活性化し流行する感染症が『子どもの三大夏風邪』と呼ばれる【ヘルパンギーナ】【手足口病】【プール熱】は毎年流行します。『こまめな手洗い・うがい』や、『疲れを溜めない生活』、『栄養と睡眠をきちんととること』など、免疫力を高めてウイルスから体を守るとともに、元気でこの夏を乗り切りましょう。

お知らせ

令和6年度の国の障害福祉サービスに係る報酬改定によって、児童発達支援や放課後等デイサービスに適用される基本報酬が、個別支援計画に定めたサービス提供時間帯に基づいた給付額となりました。利用者様の体調不良やご家庭の都合でサービス提供時間が短くなっても、給付額は減額されないことになりましたのでご理解をお願い致します。

特定非営利活動法人セミナーレ

ほっぷ・すてっぷ合同避難訓練

令和6年6月26日(水)避難訓練を実施いたしました。職員と手をつないですばやく避難場所に移動することができました。



はたけでおてつだい



ちからいっぱい
ひばって
やっとなげたよ!



佐々木作業療法士 相談日

7月8日(月)・7月22日(月)

※お子様の発達について質問や相談などがありましたら、お気軽に職員にお声がけください。

特定非営利活動法人セミナーレ ほっぷ

988-0318

宮城県気仙沼市本吉町登米沢24番地1

☎:0226-25-7710

FAX:0226-25-7764

✉:seminare@iaa.itkeeper.ne.jp

むしとり

観察箱には、外を探検しながらつかまえた「コクワガタ」「ダンゴムシ」「バッタ」「カマキリ」「ミミズ」が住んでいます。中でもつかまえるのに悪戦苦闘したのは「バッタ」！ ぴよんぴよんとあちこちに飛び回り、その動きに合わせてこどもたちはでこぼこ道や草むらを走り回ります。バッタをつかまえた時の達成感！ とても良い表情をしていました😊

「さわれた」「つかまえた」などの成功体験は自己肯定感や自信を深めるためにとても重要な要素です。成功体験が多いと失敗を恐れずに挑戦する心が育まれます。

バッタをとる動きの中には、目でしっかりとバッタを追い続ける「動体視力」。自分の体を調整しながら動き追いかける「脳と感覚と運動器官の連動」。ぱっとつかまえる「瞬発力」がはたっています。



「バッタ」がのぼってます

